

ひらぽう



第28報（令和元年6月）

今月のコラム

こんにちは。私はひらぽに通い始めて、2年半過ぎになる女性です。

最近自分の中で流行ってる遊びがありまして、それをお話ししようと思います。それは「苦手なものに挑戦して、自己満足に浸る(笑)」というものです。

例えば、グリーンピースが苦手な私は、あえてグリーンピースご飯を食べる、とか、苦手なゴキブリを自分で退治して、その後「ふっ、自分ってすごい(笑)」と自分に酔うだけなのですが、繰り返していると、困難な事に向き合える強さや自信がつくのではないかと、遊びながらやっています。

今度は、苦手な原付バイクに挑戦するぞ！

(20年前に車にぶつかりそうになりそれ以来乗れなくなっているのです)



活動報告 ～ポーカー大会～

トランプのポーカーゲームと聞いて、多くの人は5枚の手札で1度だけ交換して役の強さを競うゲームだと想像するかもしれませんが、今回は2枚の手札+コミュニティ・カード（全員共通の手札）5枚の計7枚から最強の役が出来る5枚のカードを組み合わせる役の強さを競う「テキサスホールデム」と呼ばれる、現在世界で最も有名なポーカーゲームに挑戦しました。

ただ役の強さを比べるのではなく、チップを使用して、いかにライバルを惑わすことが出来るのかというところがこのゲームの醍醐味であります。（例えば、手札が弱いのに連続で賭け額を上乗せして降参を誘うとか…）

各プレイヤーに同額のチップを配布していよいよ開始と思ったのですが、早くも2ラウンド目に参加者の半数以上が全賭けという荒技に！！

このときの勝者はコーディネーターIさん！一番面白くない展開に。そしてそのままIさんが優勝しちゃいました。僕はIさんに勝つと意気込んでいたため、すごい悔しい結果になりました。

次やる機会があったら最初に配るチップの額、Iさんだけ半分に減らしてやろうかなあ…（笑）

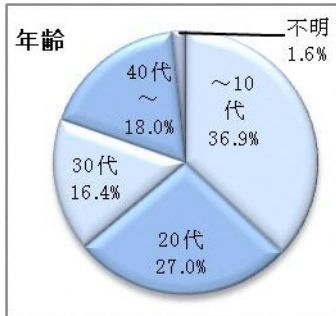


平成30年度の相談状況のご報告

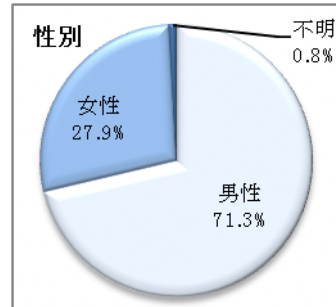
新規相談	延べ相談件数
122(件)	2466(件)

←新規相談が122件、延べ相談件数は2466件でした(昨年度の合計延べ相談件数は2072件)。1回で適した情報提供をさせてもらう場合もありますが、多くは時間をかけながら継続した相談を重ねています。

～新規相談(122件)の内訳～

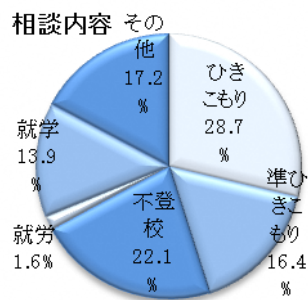


←ご本人の年齢層は、10代が多くなっていますが、幅広くご相談をお受けしています。40代以上の方のご相談も一定数あります。

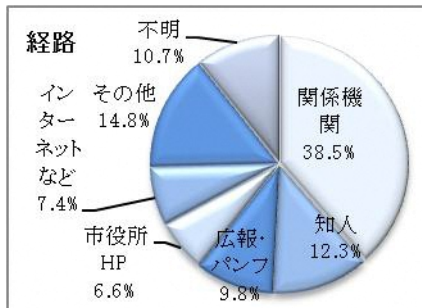
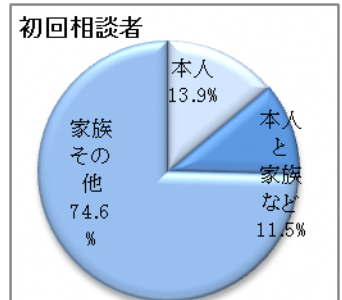


←男性のご相談が7割と多いですが、女性のご相談が4割あった年度もありました。潜在的にニーズはあると感じています。

→相談内容は様々です。複数の背景を含んでいることも多いです。(グラフは主な相談ひとつの集計です)



→初回の相談者は、ご家族からの相談が多くなっています。ご家族との相談を通して、ご本人とつながっていくことを一緒に考えていきます。



←ひきこもり等子ども・若者相談支援センターを知ったきっかけは、関係機関からの紹介が多くなっています。ネットワークのつながりが進んでいることを実感しています。ホームページやリーフレットなども窓口を知るきっかけになっています。今後も、必要な人に必要な情報を届けられるように工夫していきます。

家族の会に参加して

5月の家族の会は、少人数でほっとりと調理実習でした。作るのは、チーズとウィンナー入りのアメリカンドッグ。皆でワイワイ言い乍ら、生地を割り箸に巻き付け、卵・パン粉を付けると、それぞれが余ってしまいました。わたしの母がフライ物を作る時、余った卵に粉等を混ぜてついでに油で揚げていた話をすると、早速“やってみよう”となりました。「美味しい」「今度やってみよう」等を聞いて、自分の話を聞いて貰えたのが嬉しく、滅多に自分の事を語らないのにすんなりと話せたのが不思議でした。皆で料理をしたからかな。料理にはそんな力がある気がします。ちなみに、作ったその名は“いいもん”といいます。(S.K)

～発行元・お問い合わせ先～

枚方市ひきこもり等子ども・若者相談支援センター（枚方市子ども総合相談センター **となとな** 内）

電話：050-7102-3228 / 相談専用電話：072-843-2255 / FAX：072-846-7952